

第 60 号



ゆとりあん



社会福祉法人新潟しなの福祉会

地域生活支援センター「ゆとりあ」

〒950-0083

新潟市中央区蒲原町7-1 東地区総合庁舎2F

TEL 025(240)8000 FAX 025(240)8111

相談専用 TEL 025(248)7170

E-Mail : yutoria@sweet.ocn.ne.jp

URL: <http://www.shinano-niigata.sakura.ne.jp/>

★★★ お知らせ ★★★

感染症対策として、4月の行事はお休みさせていただきます。

★★★ 4月の予定・みそ汁の会 ★★★

みそ汁の会 ●毎週土曜日の開催

4月はお休みさせていただきます。



だんだんと春らしい気候になってきました。桜のつぼみも少しずつ膨らみ始めてきた気がします。新型コロナウイルスの影響がまだまだ引き続いており、ゆとりあも行事の開催はお休みさせていただいております。大変申し訳ありませんが、何卒よろしくおねがいいたします。

なお、通常通り開所はしておりますので、どうぞいつでもお寄りください。お待ちしております。



●来所される方へのお願い●

新型コロナウイルスの状況も踏まえ、感染症対策としてゆとりあでは来所される方へ以下のことをお願いしております。よろしくお願いいたします。

- ・ ゆとりあを利用される前に、可能な限り自宅で体温の測定をお願いします。
(37.5 度程度の発熱がある場合、風邪気味の場合などは、自宅で静養するなどの対応をお願いします)
- ・ 体温計がない場合、もう一度測りたい場合などは、お気軽にスタッフにお声掛けください。
- ・ 利用中に調子が悪くなった時は、お早めにスタッフにお知らせください。

★利用登録・更新のお知らせ★

先月号でもお知らせしましたが、ゆとりあでは現在、利用登録更新の手続きを行っています。

ゆとりあを利用していただくにあたり、利用者の皆様には利用登録をお願いしております。利用登録は年度ごとの更新となりますので、現在登録されている皆様にも更新の手続きが必要となります。

更新についての詳しい内容については、ゆとりあ内の掲示をお確かめ下さるか、スタッフにお尋ねください。

新規登録、見学希望等につきましては、随時受け付けておりますので、お気軽にお問合せください。

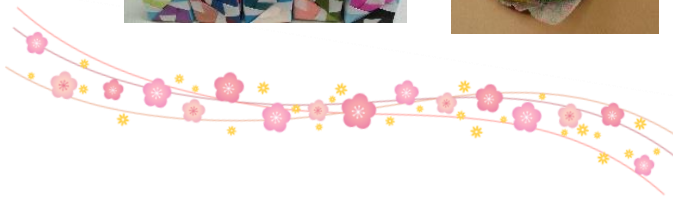




ゆとりあのひなまつり

3月3日(火)のひなまつりは、手作りのうさぎのひな人形とひなあられで楽しみました。

ひな人形を飾るだけで談話室が春めいた雰囲気になりました。



りんごをいただきました



北新地区青森りんごの会様より、りんごを寄贈して頂きました。大きくて蜜の多い美味しいりんごで、早速丸かじりしているメンバーもいました。

北新地区青森りんごの会様、ありがとうございました！

★★ 主のコラム 最終回 ★★

あっという間の15年。私がふらっとの所長となって現ゆとりあまでの間、長くもあり短くもあり、本当に楽しい仕事に出会えたと感謝ばかりです。開所した年の平成16年10月に中越地震が発生、それ以降大きな震災が起きましたが、ふらっとに関わる方に実害が少なかったことはとてもありがたかった。

開園祭が翌年には夏まつりにかわり、焼きとり屋のおやじになって、私のトレードマークはタヌキとなった。誰も抜けない「タヌキは、昼あんどんと呼ばれ、居眠りしてよく人の話が聞けるね」と、するどい指摘も煙にまき、タヌキ所長だからと納得されていたようだ。

コラムの話題はいつもお酒の話で、少し遠慮して般若湯などに変えてはみたが、前置が長いだけで、エンディングはうんちく話と酔っぱらいのたわ言に落ち着いてしまう。健康につとめて、やすらぎ堤の話題を長々と語っていた頃もあったが、最近ほとんど話題もなくメタボに近づいている始末。

ふらっと・ゆとりあを利用しているメンバーもその間、様が変わりしている。「ここは終の住処ではない、とまり木」と自称していたが、皆さんも上手に体現したのではないだろうか。

初の登録の方は、今は元気で働いておられる…そうそう、その人とのエピソードで「ふらっとは何をしてくれるのか?」と聞かれ、私は「何をしたいのか」と答えた。それがいつのまにかふらっとのスタイルになっていた。

私達は利用する方々の希望で、いかようにも変化したいと考えて来た。いい加減な考えと思われるが、私は「良い加減です」と言いながらやって来た。口車に乗せられた方、ごめんなさい。

そんな楽しい時間が過ぎ、私の定年期もちらつき、いつかは、退職とは考えていた。ただ、ふらっとやゆとりあでの時間が楽しくて、現実から逃避していたような気がします。

ふと、最終回と言うテーマが落ちてきた。野球の最終回と言えば、スリリングでワクワクして逆転満塁ホームランを期待している。それは、次の期待を込めて手に汗握るワクワクドキドキが楽しい。

私は、これから性懲りも無く次のステージを目指す事になります。またどこかで会いましょう。チャオ！

